

三鷹市立第七中学校 令和4年度【保健体育】科 授業改善推進プラン

	前年度授業改善推進プランの検証	学習状況の現状と課題	指導方法の課題と授業改善策
第1学年	<p>○感染防止対策をとりながら、体づくり運動や補強運動を丁寧に行い、基礎体力の向上を図った。しかし、新体力テストの結果は、全国や東京都の平均より低い基準である。</p> <p>○ICT機器等を活用し、課題解決のための用途として役立てた。</p>	<p>○体を動かすことを好む生徒が多いが、運動能力が高いわけではないので、個々の能力に応じた課題設定を行い、基礎体力の向上を図る。</p> <p>○個人で楽しむ傾向があるので、仲間との協力や学び合う場面を多く設定し、仲間とともに運動の楽しさや喜びを味わえる授業計画を行う。</p> <p>○安全に対する意識を特に高めるとともに、運動活動中における事故とその防止方法をしっかりと身に付けさせる。</p>	<p>○基礎的な運動能力を高めるために、新体力テストを分析して自己や学年の課題を見つけ、準備体操や補強運動を積極的に取り入れる。また、単元別における基礎基本の運動技能を高める内容にも注意し、授業計画を行う。</p> <p>○集団での技能の向上や協力する姿勢を養うため、学び合いの場を設け、お互いにアドバイスし生徒が主体的に考える行動する授業になるよう、学習カードや学習用タブレット等を効果的に利用する。</p> <p>○主に保健分野の授業について、わかりやすく見やすい板書や発問を心掛け、生徒の意欲・関心につなげる。</p>
第2学年	<p>○感染防止対策をとりながら、体づくり運動や補強運動を丁寧に行い、基礎体力の向上を図った。6月に実施した新体力テストの結果では、個々の体力向上、基礎能力向上がみられた。</p>	<p>○運動技能に差があるため、個々の能力に応じた目標設定を行うことで、授業も主体的に取り組むような工夫を行う。</p> <p>○運動に対しての興味関心に大きく差があるので、仲間との協力や学び合う場面を多く設定し、運動の楽しさや喜びを味わえる授業計画を行う。</p> <p>○新体力テストの実施により、個人の体力・運動能力を知り、各自の苦手部分や目標を設定し体力づくりに意欲的に取り組む態度を育成していく。</p> <p>○毎時間の補強運動や体育的行事(体育祭・マラソン大会)を通して、各自の目標を設定させ、効果的な体力向上や運動習慣の定着につなげる。</p> <p>○安全に対する意識を特に高めるとともに、運動活動中における事故とその防止方法をしっかりと身に付けさせる。</p>	<p>○基礎的な運動能力を高めるために、新体力テストを分析して自己や学年の課題を見つけ、準備体操や補強運動を積極的に取り入れる。また、単元別における基礎基本の運動技能を高める内容にも注意し、授業計画を行う。</p> <p>○集団での技能の向上や協力する姿勢を養うため、学び合いの場を設け、お互いにアドバイスし生徒が主体的に考える行動する授業になるよう、学習カードや学習用タブレット等を効果的に利用する。</p> <p>○主に保健分野の授業について、わかりやすく見やすい板書や発問を心掛け、生徒の意欲・関心につなげる。</p> <p>○各単元の運動特性におけるけが等を十分理解させ、安全に留意した活動を行うとともに、けがの対処方法についても指導していく。</p>
第3学年	<p>○感染防止対策をとりながら、体づくり運動や補強運動を丁寧に行い、基礎体力の向上を図った。6月に実施した新体力テストの結果では、個々の体力向上、基礎能力向上がみられた。しかし、新体力テストの結果は、全国や東京都の平均より低い基準である。</p>	<p>○体を動かすことが好きな生徒が多く、運動技能も高い生徒がいるため、個々の能力に応じた目標設定ができ、授業も主体的に取り組むような工夫を行う。</p> <p>○今年度から男女共習になったことで、集団スポーツにおいては、特に女子が消極的な印象を受ける。男女ともに互いの良さを認め合い、学び合える姿勢を育む。</p>	<p>○基礎的な運動能力を高めるために、新体力テストを分析して自己や学校としての課題を見つけ、効果的な補強運動を積極的に取り入れる。</p> <p>○集団での技能の向上や協力する姿勢を養うため、学び合いの場を設け、お互いにアドバイスし生徒が主体的に考える行動する授業になるよう、学習カードや学習用タブレット等を効果的に利用する。</p> <p>○集団スポーツにおいて、生徒にルールやチーム作りを考えさせるなど、自主的活動を積極的に行う。</p>